



その人らしくを大切に
社会福祉法人
すこやか福祉会



みんなの「生きる」を
社会福祉法人
すこやか福祉会

2019

5

Vol. 49

社会福祉法人すこやか福祉会

発行日:2019年5月1日 第49号

本部事務局 住所:〒120-0023

東京都足立区千住曙町4-16

TEL:03-5813-9251

住みなれたまちで

2019 年度 介護職新卒職員 14 名入職しました



今年度も東都保健医療福祉協議会に介護新卒職員 14 名が入職しました。研修後に、すこやか福祉会・医療法人財団健和会、それぞれの事業所へ配属となります。これからどうぞ宜しくお願い致します。

事務局にも新卒職員が入職しました



本部事務局に配属になりました大月 和奏（おおつき わかな）です。出身は新潟県で、今は足立区に住んでいます。音楽を聞くことと旅行に行くことが趣味です。事務局で働きながら、色々なスキルを身につけて各事業所、他職員との潤滑油のようになればと思います。これからよろしく願い致します。



やすらぎの郷で事務職として採用されました山本 ひかる（やまもと ひかる）です。大学では福祉を学んできました。直接利用者の皆さんに関わることはあまりないかと思いますが、お会いできた際は少しでもお話しできたら嬉しいです。これからよろしく願い致します。

オープン2周年記念!大人気のカレーライス

3月20日は、オープン2周年を記念して大人気のカレーライス!合計80名が参加し、子どもの参加数も過去最高でした。毎月第4水曜日は、是非『カフェひろば』にご参加ください。【問合せ】03-5813-9251

保育事業部長 紺野 伊久子



カフェひろば
(子ども食堂)

オープン2周年

社会福祉法人すこやか福祉会 2019 年度事業活動計画抜粋

はじめに

すこやか福祉会は、第1次5カ年計画(2015～2019年度)で、新たな課題へのチャレンジと経営改善を進めてきました。今年度(2019年度)はその最終年度であり、計画の到達点を確認し、次期計画策定にむけて検討を進めていく必要があります。一定の成果があがってはいるものの、人材不足や制度改悪の影響で一進一退の状況であるのも事実です。私たちの現在の到達点に確信を持ち、民医連の社会福祉法人としての使命を貫き、次代を切り開く経営体質づくりを進め、更なる発展に向けて奮闘しましょう。



○様々な事例から学び、地区協等に結集し、制度改善＋報酬改善＋処遇改善に結びつける取り組み

1. 2019年度事業活動の課題

①次代を切り開く経営体質づくり

- 地域福祉の主たる担い手として期待される社会福祉法人としての進路を定める次期長期計画の策定
- 計画的・継続的な事業を管理・遂行できる経営体質づくりと組織統治(ガバナンス)の確立
- 労働時間法制の見直しに対応した労務・賃金諸制度の整備と働き方改善

②社会福祉法などの関連法令だけでなく、法人理念や諸規程に遵守したコンプライアンスの徹底

- 関連法令や社会的ルールの遵守などコンプライアンス教育の徹底と体制の構築、マニュアルの策定

③常に利用者の立場に立った良質かつ適切な福祉サービスの提供

- サービス提供方針などの明文化と職員に浸透、共有する取り組みの実践
- 日常的なリスクマネジメントと重大事故が起こった際の対応ルールの確立、リスクマネージャーの配置
- 利用者や家族等からの苦情や相談に誠意を持った的確な対応と第三者委員会の機能整備

④私たち自らが主体となった平和・社会保障拡充に向けた運動

- 憲法を守るたたかいの一層の前進 憲法改悪の本質を学び、憲法を守る運動の前進が一番の課題

⑤「住みなれたまちで」の理念を追求した地域における公益的な活動と連携

- 協議会内にとどまらず、地域や住民組織、他法人、行政との連携も視野に入れた取り組み
- 金のあるなしで差別されないための取り組み(法人独自減免制度の活用や住まい支援、福祉相談等)
- 地域の子どもの貧困や子育て相談、高齢者との交流など、事業部を超えた連携強化
- 職員の認知症サポーター養成講座受講促進や地域の子育て支援など社会福祉事業の取り組み

⑥新たな発展期を作り出すための社会福祉事業や公益事業などの整備と拡充

- 経営理念や「めざす職員像」の浸透をはかり、私たちがめざすべき方向の一致をはかる
- 私たちの事業の成否がかかる良質な人材の確保と育成
- 「効率化」の視点から現在の業務の流れを見直し、生産性の向上に向けた省力化対策
- 企業主導型保育や介護保険事業計画に基づく新たな事業へのチャレンジと事業再編

⑦法人運営の新たな段階をめざして

- 経営幹部の継続的な保全・配置・養成 ※6月理事改選での幹部交代、保育・介護現場から大胆登用
- エリア事業部制(葛飾・足墨・湾岸・埼玉)の浸透と拡充、協議会内外の他法人との連携



2. 引き続き経営基盤の強化と経営改善に向けた 二つの転換をめざして

2015年度以降は黒字を持続していますが、最近では介護・保育人材の確保が困難を極め、収益増や新たな事業展開に踏み込めない状況が続いています。施設の老朽化による大規模修繕の必要性や働く職員の処遇改善を進めていくためにも、引き続き経営基盤の強化をめざして「必要利益」を確保していかなければなりません。そのために、経営改善に向けた二つの転換が必要です。ひとつは、「赤字慣れ」から一刻も早く脱却し、すべてのエリア、事業、事業所で、経営改善・黒字化をめざすという発想の転換です。ふたつめは、経営改善・黒字化に向けて、従来の延長線上にとどまらない取り組みへの転換です。

2019年度は、情勢や政策動向、地域の要求を見極め、事業所再編や新規事業への挑戦など、第2次長期計画に位置付けながら思い切った見直しに挑戦し、東都保健医療福祉協議会との連携を強める中で、総合力、調整力を発揮した法人運営・事業運営をすすめていきます。

寄附のお礼

社会福祉法人すこやか福祉会

常日頃から当法人の社会福祉事業にご協力・ご支援に感謝申し上げます。この間、貴重なご寄付を多くの方々からいただきました。心からお礼申し上げます。

すこやか福祉会 2018 年度寄付金収入総額

32,182,364 円

施設の充実に役立つよう、大切に活用させていただきます。高齢になっても、障がいがあっても、安心して住みなれた地域に住み続けることが可能になるよう、また「いつでもどこでも誰でも安心してサービスが受けられること」ができる介護保障の実現のために、役職員一同、これからも奮闘していく所存です。

どうぞ今後とも、今までと変わらないご支援・ご協力を重ねてお願い申し上げます、お礼にかえさせていただきます。

すこやか福祉会を支援する会主催

● 恒例のすこやか祭り

5月26日に開催します！

すこやか福祉会で一番大きな催しである「すこやか祭り」を今年も開催します！バザー用品や出店だけでなく、昨年子供達や中高校に大好評だった介護体験やゲームコーナー等の催し物もバージョンアップする予定です！

たくさんの企画をご用意しておりますので、地域の皆さまもぜひお気軽にお越し下さい♪



TEL 03-5648-8250 担当:吉澤

※車は停められるスペースがありません。

あらかじめご了承下さい。

おもちゃも歓迎!

【バザー用品大募集!】

バザー用品の募集も引き続き行なっております。洋服・子供用品・食器・日用品・雑貨等ご家庭でご使用にならなくなった物の寄付していただける方は、上記やすらぎの郷までご連絡下さい。

「すこやか福祉会を支援する会」ご案内

入会をご希望して下さる方は、下記までご連絡願います。申込書及び郵便振替用紙を送らせていただきます。ご質問などございましたらお気軽にご連絡ください。年会費:個人会員 1000 円

連絡先 TEL 03(5648)8250 やすらぎの郷

～保育事業部～

【お別れ遠足】

ひよどり学童保育所

【ワクワクが止まらない子どもたち】



3月末に毎年「お別れ遠足」があります。

体を動かすことが大好きな学童の子どもたちは、毎年“ありのみコース”という千葉県にあるアスレチックに出かけます。前日から皆でしおりのチェックをして、「どうい風にまわる？」「おやつ何にしよう、いくらまで？」とワクワクが止まりません(笑)。

目をキラキラさせてしおりを見る子どもたちを見て、職員は

“怪我だけはないように楽しまない…”と気合いを入れました。

そして当日、子どもたちのワクワクに答えるかのような快晴！朝早いにもかかわらず、子どもたちはきちんと約束した時間までに集合をして、忘れ物も一切なしと完璧です。こういう楽しみな日は、子どもたち、とっても頑張ります(笑)。元気よく出発しました♪“ありのみコース”までは電車で行きます。公共の場であることをしっかりと理解して、駅では邪魔にならないようにササッと行動出来ました。“ありのみコース”に着いてからは、遊ぶ前の準備運動をしっかりと、注意事項もきちんと理解して、いざ！遊びスタートです。

【アスレチックもお弁当も満喫しました！】

午前中は、グループでコースを回ります。1年生は初めてどこから行っていいか迷っていたので、1から順番に行くことに。3年生のグループは何回も来ているので、皆が1からスタートすると順番が詰まり時間がかかると分かっているため、逆からコースを制覇していく計画を実行！各グループそれぞれがコースを満喫して午前中は終わりました。

そしてお楽しみのお昼&おやつタイム♪ずっと動いていたのでお腹はペコペコです！おいしく作ってもらったお弁当を、本当に幸せそうにはお張る姿は保護者の方々に見せたかったです。



おやつタイムになると皆ウロウロして、「これ食べる？」「それ美味しそう！1個交換しよう！」などと様々な友達と交流を楽しんでいました。1人が買えるおやつは限られているけど、ひとつずつ交換し合えば色々なおやつを楽しめますね！ということが自然と出来てしまう子どもの素直さに素敵だなあと感じました♪

午後も沢山アスレチックで楽しんで、帰りも疲れているのにしっかりと学童まで帰ってきた子どもたち。大きな怪我もせず、楽しんで帰ってこれて100点満点の遠足となりました。

東金町小ひよどり学童保育クラブ 富樫 真奈

入社式での集合写真



ヘルパーの
お手軽クッキング



【春キャベツとコンビーフのお花畑】

春になると茎の芯まで柔らかく甘いキャベツが癖になり食べたくなる、季節を感じる一品です。

シンプルで簡単なので、是非お試し下さい。

作り方はホームページ「スタッフブログ」で公開しています！

ファミリーケアすみだ

